



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 東リ株式会社  
 コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柏原 賢二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 鈴木 潤  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6494-1534

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	56,846	△0.6	△165	—	△184	—	△430	—
23年3月期第3四半期	57,172	△2.8	△85	—	△67	—	△214	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △583百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △372百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△6.92	—
23年3月期第3四半期	△3.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	61,602	23,644	38.0
23年3月期	64,152	24,542	37.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,392百万円 23年3月期 24,299百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	3.0	900	△2.1	800	△7.8	400	46.0	6.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	66,829,249 株	23年3月期	66,829,249 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	4,606,490 株	23年3月期	4,603,721 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	62,224,209 株	23年3月期3Q	63,201,648 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から緩やかな持ち直し傾向にあるものの、デフレ基調が続いていることに加え、欧州の政府債務危機が深刻化するなど、先行き不透明感が強まる状況となりました。インテリア業界におきましては、原材料コストが高い水準にあるとともに、震災の影響もあって内装材の需要は依然として弱く、経営環境は厳しいものとなりました。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画「変革と挑戦 2011」に基づき、需要の創出や事業収益性の改善に努めた結果、当第3四半期における売上高は56,846百万円（前年同期比 0.6%減）、経常損失は184百万円（前年同期 経常損失67百万円）、四半期純損失は430百万円（前年同期 四半期純損失214百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

#### <プロダクト事業>

塩ビ床材では、開放廊下用防滑性ビニル床シート「NS800」や階段用「NSステップ800」が、マンション建築着工戸数の増加等により売上を伸ばし、カーペットでは、意匠性の高い汎用品のタイルカーペット「GA-100W」が好調に推移しました。しかしながら、店舗向けのコンポジションタイルの売上が前年を下回ったことや、原材料コストが高い水準で推移したことなどから、プロダクト事業の売上高は34,607百万円（前年同期比 1.5%減）、セグメント損失は279百万円（前年同期 セグメント損失45百万円）となりました。

#### <インテリア卸及び工事事業>

販売子会社における床材や建材・設備関連の売上が前年を上回ったものの、窓廻り商材の売上が低調だったことから、インテリア卸及び工事事業の売上高は38,165百万円（前年同期比 0.9%減）となりました。なお、販管費の削減等により、セグメント利益は124百万円（前年同期 セグメント損失10百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ2,549百万円減少し、61,602百万円となりました。

負債については、借入金の返済等により、前期末に比べ1,651百万円減少し、37,958百万円となりました。

純資産については、配当金の支払い等による利益剰余金の減少や、株式の時価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少等により、前期末に比べ898百万円減少し、23,644百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月10日公表の業績予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,132	4,967
受取手形及び売掛金	24,838	22,039
有価証券	714	715
商品及び製品	5,946	6,507
仕掛品	808	1,135
原材料及び貯蔵品	1,249	1,478
繰延税金資産	490	610
その他	861	930
貸倒引当金	△283	△293
流動資産合計	39,759	38,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,599	5,344
機械装置及び運搬具（純額）	1,835	1,621
工具、器具及び備品（純額）	158	124
土地	8,672	8,672
リース資産（純額）	137	115
建設仮勘定	102	170
有形固定資産合計	16,506	16,048
無形固定資産		
のれん	78	38
ソフトウェア	470	397
リース資産	165	126
その他	78	77
無形固定資産合計	792	639
投資その他の資産		
投資有価証券	3,332	3,200
長期貸付金	174	141
繰延税金資産	1,824	1,756
その他	2,092	2,099
貸倒引当金	△331	△375
投資その他の資産合計	7,093	6,822
固定資産合計	24,393	23,510
資産合計	64,152	61,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,660	20,207
短期借入金	3,317	2,120
未払法人税等	302	66
未払費用	1,326	1,252
賞与引当金	499	124
災害損失引当金	13	10
その他	1,133	1,435
流動負債合計	27,252	25,216
固定負債		
長期借入金	5,800	6,310
退職給付引当金	4,052	4,115
その他	2,505	2,316
固定負債合計	12,357	12,741
負債合計	39,610	37,958
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	11,738	10,996
自己株式	△1,015	△1,016
株主資本合計	24,001	23,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298	133
その他の包括利益累計額合計	298	133
少数株主持分	242	251
純資産合計	24,542	23,644
負債純資産合計	64,152	61,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	57,172	56,846
売上原価	41,565	41,842
売上総利益	15,606	15,004
販売費及び一般管理費	15,692	15,169
営業損失(△)	△85	△165
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	60	60
仕入割引	52	51
持分法による投資利益	9	6
その他	162	142
営業外収益合計	293	269
営業外費用		
支払利息	152	135
売上割引	76	82
その他	45	71
営業外費用合計	275	289
経常損失(△)	△67	△184
特別利益		
投資有価証券売却益	11	—
貸倒引当金戻入額	27	—
特別利益合計	38	—
特別損失		
固定資産除却損	32	16
減損損失	16	—
投資有価証券評価損	0	28
会員権評価損	—	29
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	82	—
災害による損失	—	18
その他	0	—
特別損失合計	132	93
税金等調整前四半期純損失(△)	△160	△278
法人税、住民税及び事業税	71	59
法人税等調整額	△20	81
法人税等合計	50	140
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△211	△418
少数株主利益	2	11
四半期純損失(△)	△214	△430

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△211	△418
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△160	△164
その他の包括利益合計	△160	△164
四半期包括利益	△372	△583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△374	△595
少数株主に係る四半期包括利益	2	11



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,962	38,209	57,172	—	57,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,178	304	16,483	△ 16,483	—
計	35,141	38,514	73,655	△ 16,483	57,172
セグメント損失 (△)	△ 45	△ 10	△ 55	△ 11	△ 67

(注) 1 セグメント損失の調整額△11百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,910	37,936	56,846	—	56,846
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,696	229	15,926	△ 15,926	—
計	34,607	38,165	72,772	△ 15,926	56,846
セグメント利益 又は損失 (△)	△ 279	124	△ 154	△ 30	△ 184

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△30百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。